



2026年3月2日

各位

会社名 株式会社インフォネット  
代表者名 代表取締役社長 古宿 智  
(コード番号: 4444 東証グロース)  
問合せ先 取締役 南嶋 将人  
(TEL. 03-5221-7591)

## 持株会社体制への移行の検討開始に関するお知らせ

当社は、2026年3月2日開催の取締役会において、2026年10月を目処に持株会社体制へ移行するための検討を開始することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 持株会社体制への移行の背景と目的

当社グループは、当社および連結子会社4社から構成され、自社開発のWebサイトコンテンツ管理システム「infoCMS」および次世代CMS「LENSAhub（レンサハブ）」を基盤として、Web受託開発およびSaaSサービスを主軸としたWebコーポレートコミュニケーションの総合支援事業を展開しております。

また、子会社である株式会社アイアクトにおいては、AIを活用したファイル・サイト内検索システム「Cogmo Search」およびAIチャットボットシステム「Cogmo Attend」等のサービスを提供しており、CMSとAI技術の連携により、企業の情報活用の高度化や業務効率の向上を支援しております。

近年、企業におけるデジタル活用の高度化や情報発信手法の多様化が進展する中、Webコーポレートコミュニケーション領域においては、単なるWeb構築・運用にとどまらず、データ活用やAI技術を活用した継続的な価値提供が求められています。

当社グループは、こうした市場環境の変化を成長機会と捉え、既存事業の深化に加え、SaaSビジネスの拡大やサービス間の連携強化、さらには新規分野への展開を通じた事業領域の拡張を進めてまいります。

その実現に向けて、当社グループでは、M&Aやアライアンスを含む機動的な組織再編を積極的に検討・実行し、成長スピードの加速と事業ポートフォリオの最適化を図っていく方針です。

こうした成長戦略をより実効性の高いものとするためには、グループ全体を俯瞰した経営戦略の立案・推進機能を強化するとともに、各事業の自律性を高め、迅速な意思決定を可能とする経営体制の構築が不可欠であると判断いたしました。このため、

- (1) グループ経営戦略推進機能の強化による成長投資・M&Aの加速
- (2) 経営と事業執行の分離による意思決定の迅速化と事業競争力の向上

を目的として、持株会社体制への移行に向けた検討を開始することといたしました。

## 2. 持株会社体制への移行の時期および方法

持株会社体制への移行時期につきましては、2026年10月を目途に実行することを基本方針としております。

移行方法につきましては、当社（株式会社インフォネット。体制移行後に商号変更予定）を吸収分割会社とし、新たに設立する分割準備会社（株式会社インフォネット分割準備会社。体制移行後に株式会社インフォネットへ商号変更予定）を吸収分割承継会社とする吸収分割により、事業を承継させる予定です。これにより、当社は上場を維持したまま持株会社体制へ移行することとなります。

持株会社化の具体的な方法については、会計、税務、法務その他の観点および各種手続を踏まえ、今後精査・検討のうえ、最適な方法を決定してまいります。

また、当社株主の皆様が保有する持株会社の株式については、引き続き上場が維持される方法により実施する予定です。

## 3. 分割準備会社の概要

(1) 商号	株式会社インフォネット分割準備会社	
(2) 所在地	東京都港区新橋四丁目21番3号 新橋東急ビル7階	
(3) 代表者	代表取締役 古宿智	
(4) 事業内容	Webサイト構築 CMS サイト構築 システム開発 クラウドサービス ASP サービス 広告デザイン・印刷 映像制作 (但し、本件分割前に事業を行う予定はありません)	
(5) 資本金	10,000 千円	
(6) 設立年月日	2026年4月上旬（予定）	
(7) 決算期	3月31日	
(8) 大株主および持株比率	株式会社インフォネット 100%	
(9) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	当社100%出資の子会社として設立される予定です。
	人的関係	当社より取締役を派遣する予定です。
	取引関係	営業を開始していないため、当社との取引関係はありません。

(注) 分割準備会社は、2026年10月に株式会社インフォネットと商号変更する予定です。

## 4. 今後の見通し

持株会社体制への移行後の詳細事項および今後の見通しにつきましては、決定次第、改めてお知らせいたします。

以上